学校番号	３００１

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	新「論理国語」　（三省堂）						
副教材等	新版　意味から学ぶ　常用漢字　（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では論理的な文章を読み、課題に対して自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。漢字検定準２級レベルの知識を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 漢字検定準２級レベルの知識を身につけるようにする。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	論点を明確にする。 ［教材］ 「若者に友達プレッシャー」	a：論点を明確にとらえ、内容を理解することができる。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握することができる。 c：積極的に筆者の主張について、考えを深め、次の学習につなげようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	データを整理し書き手の意図を捉える。 ［教材］ 「カタカナ語は享受すべきか」	a：データを整理し書き手の意図を捉えることができる。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し，文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈することができる。 c：積極的に筆者の主張について、考えを深め、次の学習につなげようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	事例の役割と意味を捉える。 ［教材］ 「多様な視点から考える」	a：文章において、事例の役割と意味を捉えることができる。 b[読]：文章の構成や論理の展開，表現の仕方について，書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価することができる。 c：積極的に筆者の主張について、考えを深め、次の学習につなげようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	書き手の意図を捉える。 ［教材］ 「ホンモノのおカネの作り方」	a：書き手の意図を捉えることができる。 b[読]：文章の構成や論理の展開，表現の仕方について，書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価することができる。 c：積極的に筆者の主張について、考えを深め、次の学習につなげようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	根拠を明確にして考えを述べる。 ［教材］ 意見を書く	a： 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 b[書]：多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり，根拠や論拠の吟味を重ねたりして，主張を明確にすることができる。 c：根拠が明確で、相手に伝わりやすいような文章を書こうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
2学期	根拠や例示の適切さを確かめる。 ［教材］ 「なぜ私たちは労働するのか」	a：根拠や例示の適切さを確かめることができる。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し，文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈することができる。 c：積極的に筆者の主張について、考えを深め、次の学習につなげようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート

	さまざまな視点から評価する。 ［教材］ 「誰かの靴を履いてみること」	a：文章について、さまざまな視点から評価することができる。 b[読]：文章の構成や論理の展開，表現の仕方について，書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価することができる。 c：積極的に筆者の主張について、考えを深め、次の学習につなげようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	多様な論点を結びつける。 ［教材］ 「この十年をどう生きるか」	a：文章において、多様な論点を結びつけることができる。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握することができる。 c：積極的に筆者の主張について、考えを深め、次の学習につなげようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	書き手の立場や目的を考える。 ［教材］ 「日本マンガのブルーオーシャン戦略」	a：書き手の立場や目的を考えることができる。 b[読]：文章の構成や論理の展開，表現の仕方について，書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価することができる。 c：積極的に筆者の主張について、考えを深め、次の学習につなげようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	立場の異なる読み手を説得する。 ［教材］ レビューを書く	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 b[書]：文章の構成や展開，表現の仕方などについて，自分の主張が的確に伝わるように書かれているかなどを吟味して，文章全体を整えたり，読み手からの助言などを踏まえて，自分の文章の特長や課題を捉え直したりすることができる。 c：積極的にレビューを書くことに取り組み、助言をもとにより良いものにしようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
3学期	考えを広げたり深めたりする。 ［教材］ 「『知る』ということ」	a：自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 b[読]：設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に，必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 c：積極的に筆者の主張を読み取り、自分の考えを深め、次の学習につなげようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート

	自分の考えを捉え直す。 ［教材］ 「未来のありか」	a:自分の考えを捉え直すことができる。 b[読]:人間，社会，自然などについて，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて，新たな観点から自分の考えを深めることができる。 c:積極的に筆者の主張を読み取り、自分の考えを深め、次の学習につなげようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　８５　）時間